2023 年度 日本医科大学後期入試 英語解答速報

[I]

問 1 (1)(c) (2)e 問 2 b, c, d 問 3 (1)a (2)b 問 4 (1)c (2)a 問 5 (1)d (2)e

問 6 (1)c (2)b 問 7 (1)d (2)c

問8

 $(1)(a) \rightarrow On$

(2)(c) →almost all the $\pm t$ most $\pm t$ most of the t

 $(3)(a) \rightarrow came to$

(4)(b)→medicine または medical treatment または medical care など

 $(5)(d)\rightarrow inherent$

 $[\Pi]$

問 1 1 separating 2 continue 3 caring 4 considered 5 include 6 diminishes

問2 6段落

説明:この危機に対処するために、すべての学校ですべての生徒たちのために毎日行う適切な 体育プログラムを制定すること。

問 3 13 段落

説明:その用語は「原始的な脳」で、それは現代の生活でも日々の状況の中で機能しており、 私たちが自然状態の時は私たちを動かし、子供の時は遊ばせるという機能を持つ。

問 4 健康というものは、母なる自然が与えてくれたもので、我々が考えているよりも原始的で基本的なもので、私たちの祖先が活動的な生活を送り、非常に多様な種類もの食物を食べていたということに、私を含めた医学に関係している人たちが気づいていなかったということ。

問 5

- (い) 理由:第3段落第8文で、親が子供にスポーツ活動に加入させても、子供の75パーセントは15才になるまでにはやめてしまうとあるから。
- (え)理由:第8段落第3文で学校の運動予算の14パーセントだけが体育に費やされているとあるから。

問 6 a, b, d 問 7 c, d 問 8 d 問 9 b 問 10 a 問 11 c 問 12 b 問 13 d 問 14 a [III]

"Play" is caused by our "primitive brain" which we have inherited from our ancestors. "Play" is different from sports in that children make their own decisions. "Play" is very important for children because it improves their physical, cognitive, and social skills.

My "physical identity" has been developed to a great degree through "play"; when I was a small child, I played with my brother and neighboring children almost every day. Through

Windom

this experience I came to know the pleasure of physical activities, so that after I entered a junior high school, I began to play soccer and baseball. And as a high school student, I have played basketball. So much have I enjoyed sports, but at the same time, I have noticed that the more I do sports, the better academic performance I have, and the healthier I become. [講評]

問題形式は前期と同じく,発音,単語定義,正誤問題で大問 1,長めの長文問題で大問 2,長文に関連した自由英作で大問 3 である。

大問1は発音,単語定義,正誤問題,すべて若干易しめであった。定義問題では,前期にあったような曖昧なものはなく,そこそこストレートに選べたのではないかと思う。

大問2の長文も前期よりはわかり易い内容で読みやすいが、設問はいつも通りの形式、レベルであった。

大問3の自由英作文は本文の要約と内容に関連する自分自身のことについて書かせるもので、 子供の頃から屋内に閉じこもりがちの生活を送ってきた人は想像力を働かせる必要があっただ ろう。